

(社) 日本ネイチャーゲーム協会 平成25年度 事業計画
(平成25年4月1日より公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会に移行予定)

I. 概要

平成24年度は、ネイチャーゲーム指導者の養成研修事業に加え、復興支援活動としてのお茶っこ広場、被災地支援を視野に入れた全国研究大会、ネイチャーゲームの故郷を訪ねるアナンダ村研修ツアー、ネイチャーゲームファンの新しい開拓を目的としたシェアリングネイチャー教室などを積極的に実施した。

また、ネイチャーゲームの普及の指標ともなる年度末会員数については、平成18年度より続いていた対前年度との会員数減少に対して、今年度末は微増の数字が見込まれている。ネイチャーゲームリーダー養成事業の受講者の停滞は続いているが、知名度のアップや広報の見直しなどをはじめとする取り組みを積極的に行い、引き続き会員の増加をはかっていきたい。

公益社団法人への移行については、無事に答申を得ることができ、平成25年4月1日に公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会となる予定である。

平成25年度は、公益社団法人としてスタートを切る年ともなるので、新しくなった組織として広く認知をしてもらうよう、新しい組織名やロゴマークの周知を積極的にはかることをはじめとして、各種変更事項や新しい取り組みについてのスムーズな展開をしていきたい。

また、新しい定款では「ネイチャーゲームをはじめとするシェアリングネイチャー活動を通して、自然とふれあう楽しさを感じ、自然から学ぶよろこびを知り、自然との一体感により生まれる心の平安をみいだす人を育むことにより、人が自然を尊重し共生していく社会の創造に寄与する」ことを法人の目的として掲げており、これは、全国の仲間が行うシェアリングネイチャー活動の実践にて達成されるものであることから、この目的を共有し、全国の仲間がつねに前向きに、そして自ら楽しみながらシェアリングネイチャー活動を日々実践できるような、あらゆるサポートを行っていきたい。

II. 会員数の状況

	平成 24 年度 見込み	平成 23 年度 実績	平成 22 年度 実績
組織主催リーダー養成講座 総参加者数	454	438	429
〃 講座数	37	33	35
〃 参加者平均	12.2	13.2	12.3
全リーダー養成講座 総参加者数	1,090	929	1,064
指導者を含む総会員数	9,608	9,597	9,978

Ⅲ. 平成 25 年度の重点項目

1. 会員の拡大

養成講座および各種セミナーを通して、更なる指導者および愛好者の養成を行い、会員の拡大を図る。

2. 新組織名称の周知と広報の強化

新しい組織名称を広報し、広く認知をはかることとあわせて、シェアリングネイチャー活動の普及拡大を目指した各種広報の充実化を図る。

3. 教材を通じたシェアリングネイチャー活動普及の強化

シェアリングネイチャー活動の普及を目指した、教材の開発と普及、販路拡大を図る。

4. 新公益法人移行後のスムーズな運営

新公益法人移行に伴い、組織名称の変更や加盟団体の受け入れなど、新しい事務作業が日本協会および都道府県協会等にも生じることから、できるだけ簡素化した事務作業を模索し、混乱のないスムーズな組織運営を行えるようにする。

Ⅳ. 事業

シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

<シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉ネイチャーゲームの日 2013年10月20日（日）
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会
2013年6月7日（金）～6月9日（日） 東京都にて開催
※公益社団化記念パーティも研究大会内で開催
- 03) 教員免許状更新講習
2013年8月6日～8日（東京都） 教員免許状更新対象者向け
- 04) ネイチャーゲーム自然教室
- 05) シェアリングネイチャーセミナー
- 06) アナンダ研修ツアー
- 07) 講師派遣
- 08) 体験カード&シール発行
- 09) ネイチャーゲーム事業保険加入
- 10) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 11) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 12) 教材カタログの制作頒布
- 13) アクティビティ・教材コース開発認定委員会
- 14) 地方組織開催事業支援
- 15) 地域支援委員会
- 16) 助成金を活用しての組織支援
- 17) 地方組織連絡会議

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌「シェアリングネイチャーライフ（仮称）」発行
(スポーツ振興くじ助成金活用予定) 4回
- 02) 普及用パンフレット作成 (スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 03) 広報 (展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し)
- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援 (スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 05) 事例研究の募集と公開

<シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座 5回×20名=100名
- 02) 都道府県協会主催リーダー養成講座 40回 (15回×12名/25回×15名) 555名
- 03) 課程認定校リーダー養成講座 25回×20名=500名
- 04) クローズリーダー養成講座 13回×15名=195名
- 05) インストラクター認定講座 1回×10名=10名
- 06) 講座講師認定講座 1回×4名=4名
- 07) トレーナー認定講座 1回×2名=2名
- 08) 指導者養成委員会
- 09) 単位認定
- 10) 登録システムの整備と運営
- 11) 指導者保険加入
- 12) 自主型コーディネーター養成カリキュラムの整備とトライアルの実施
- 13) 指導者復活キャンペーンの実施

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー 4回×25名=100名
- 02) インストラクター研修講座 1回×25名=25名
- 03) インストラクター勉強会 (仮称) 1回×10人=10名
- 04) コーディネーター研修講座 2回×15名=30名
- 05) トレーナー研修講座 1回×28名=28名
- 06) 公認指導者向け情報誌「自然案内人」発行 1回
- 07) インストラクターニュースレター発行 2回
- 08) メーリングリストの運用
 - ①組織のためのメーリングリスト (TNET)
 - ②インストラクターのためのメーリングリスト (INET)
 - ③コーディネーターのためのメーリングリスト (CNET)
 - ④講座講師のためのメーリングリスト (KNET)
 - ⑤トレーナーのためのメーリングリスト (JNET)
- 09) 地方組織開催研修会支援 (フォローアップセミナー等)
- 10) 表彰審査委員会
- 11) 組織運営のための資料集発行 1回
- 12) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度
- 13) ネイチャーゲーム研究集会 1回×30名=30名